



2020年3月期第3四半期 決算説明資料

株式会社ユー・エス・エス
2020年2月

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の基となる前提や予測を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、表示単位未満の端数を切捨ててして表示しております。
- 本資料の百分率（％）は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

出所

（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会、
（株）ユーストカー、財務省貿易統計

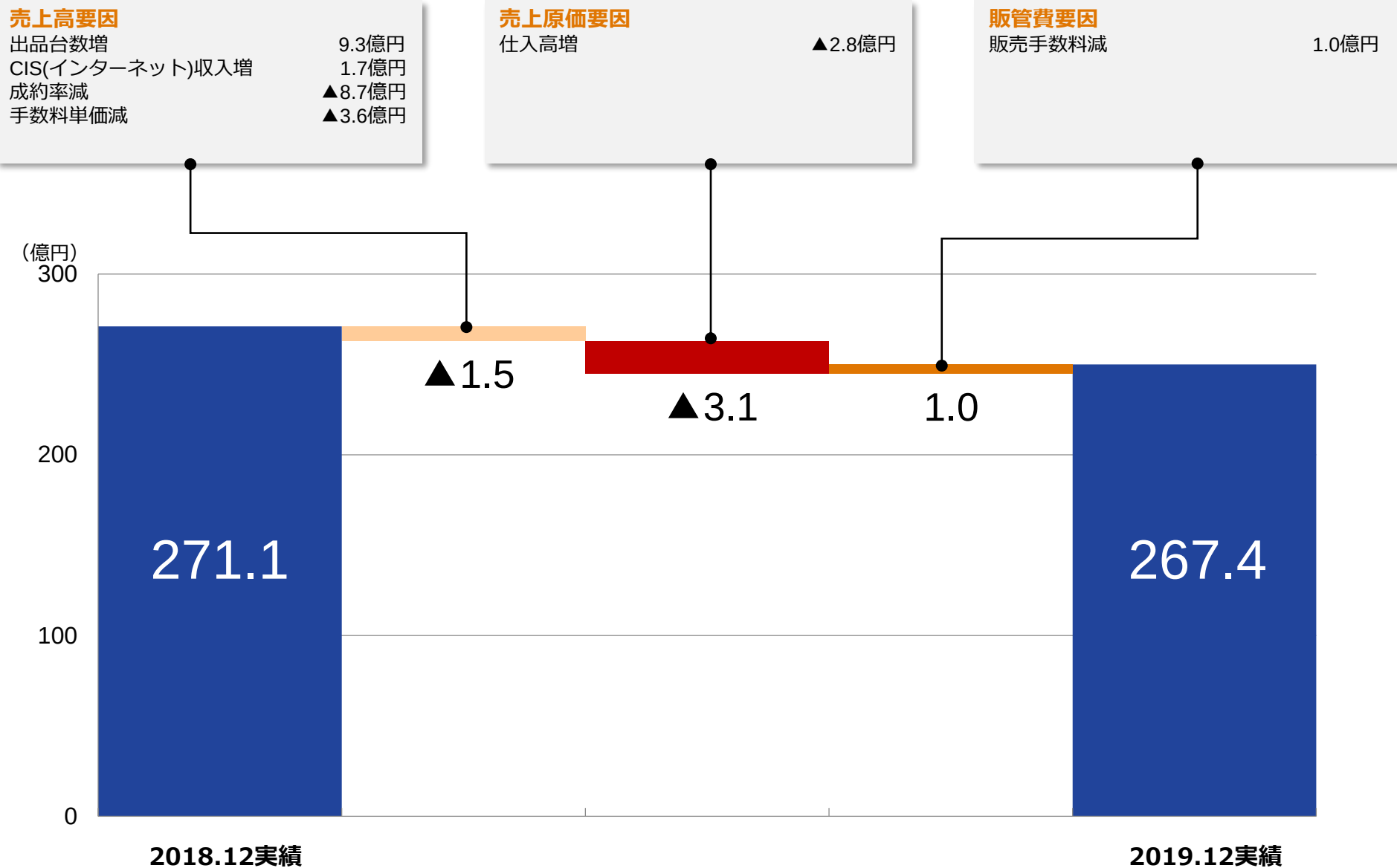
2020年3月期 第3四半期連結業績の概要

■売上高581.8億円（前年同期比0.3%減）、営業利益267.4億円（前年同期比1.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益182.7億円（前年同期比1.1%減）。

■JAA会場、HAA神戸会場の出品台数および成約台数が減少。

（単位：百万円）

	2017.12	2018.12	2019.12	前年同期比
売上高	54,003	58,339	58,184	99.7%
売上原価 (売上比)	21,268 (39.4%)	22,818 (39.1%)	23,136 (39.8%)	101.4%
売上総利益 (売上比)	32,735 (60.6%)	35,520 (60.9%)	35,047 (60.2%)	98.7%
販売費及び一般管理費 (売上比)	6,761 (12.5%)	8,406 (14.4%)	8,298 (14.3%)	98.7%
営業利益 (売上比)	25,973 (48.1%)	27,114 (46.5%)	26,748 (46.0%)	98.7%
経常利益 (売上比)	26,388 (48.9%)	27,586 (47.3%)	27,233 (46.8%)	98.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上比)	17,671 (32.7%)	18,476 (31.7%)	18,270 (31.4%)	98.9%



(単位：百万円)

売上高	2017.12	2018.12	2019.12	前年同期比
オートオークション	42,509	47,277	47,133	99.7%
中古自動車等買取販売	7,049	6,951	6,703	96.4%
その他	4,444	4,109	4,347	105.8%
合計	54,003	58,339	58,184	99.7%
営業利益（営業利益率）	2017.12	2018.12	2019.12	前年同期比
オートオークション	25,213 (58.8%)	26,394 (55.4%)	26,220 (55.3%)	99.3%
中古自動車等買取販売	151 (2.1%)	164 (2.4%)	131 (2.0%)	79.8%
その他	531 (11.9%)	481 (11.6%)	322 (7.3%)	66.9%
消去または全社	77	74	75	101.1%
合計	25,973 (48.1%)	27,114 (46.5%)	26,748 (46.0%)	98.7%

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

- 投資活動によるキャッシュ・フローはJAA会場の新築建替などにより支出が増加。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払い、自己株式の取得などにより支出が増加。
- 自己資本比率は87.2%。

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

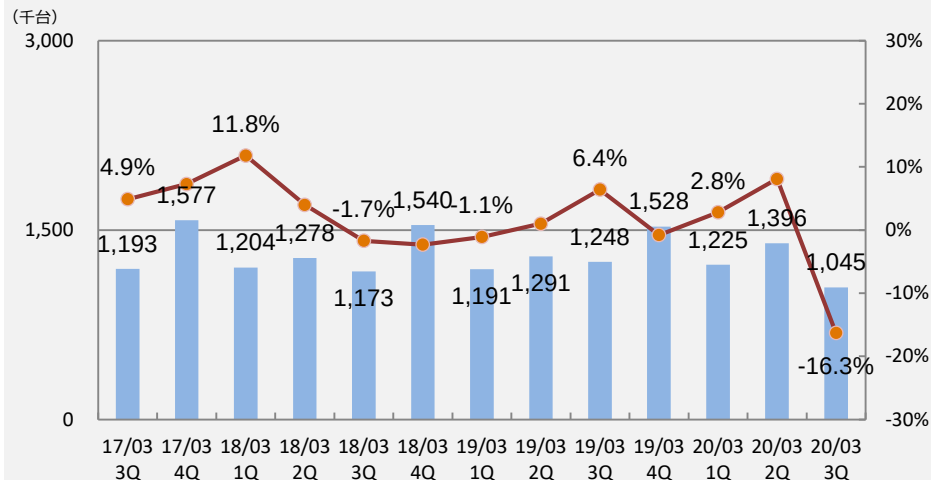
	2019.3	2019.12		2019.3	2019.12
流動資産	77,431	52,848	流動負債	38,077	13,507
現金及び預金	51,352	41,261	オークション借勘定	22,209	5,079
オークション貸勘定・他	26,078	11,587	その他	15,867	8,427
固定資産	155,271	153,144	固定負債	11,090	10,784
有形固定資産	104,887	104,333	負債合計	49,168	24,292
その他	50,384	48,811	純資産合計	183,535	181,700
資産合計	232,703	205,992	負債・純資産合計	232,703	205,992

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

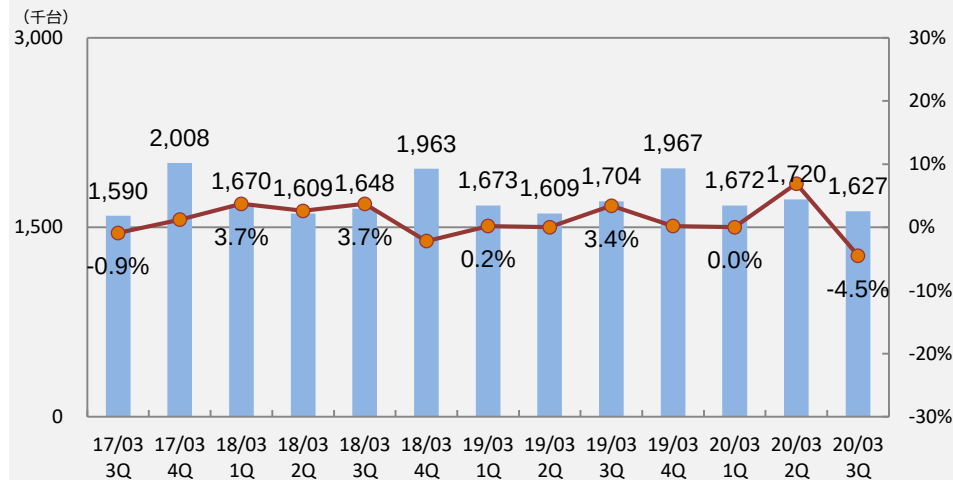
（単位：百万円）

	2017.12	2018.12	2019.12	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,796	15,836	12,223	▲3,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲19,681	▲924	▲3,711	▲2,786
フリーキャッシュ・フロー	▲4,885	14,911	8,511	▲6,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲12,046	▲12,819	▲16,602	▲3,783
設備投資（支出ベース）	4,257	1,518	3,471	1,952
減価償却費	3,637	3,984	3,605	▲379

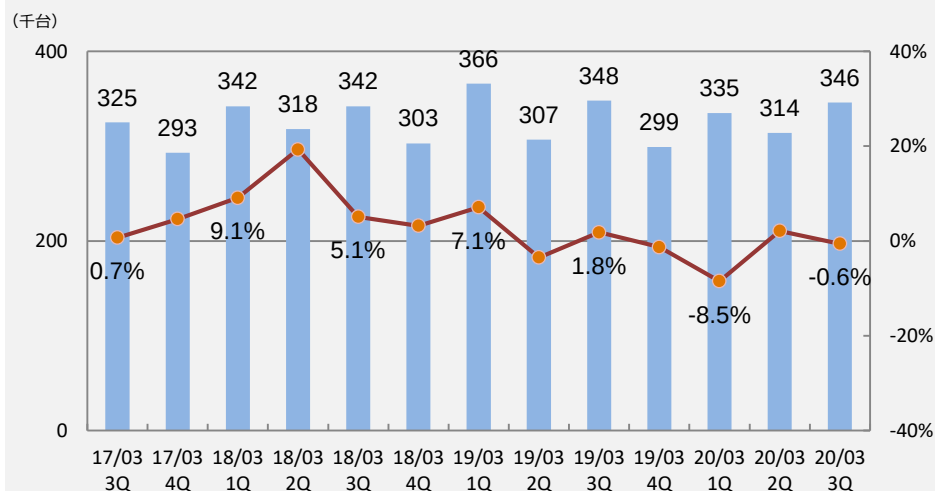
新車登録台数と前年同期比



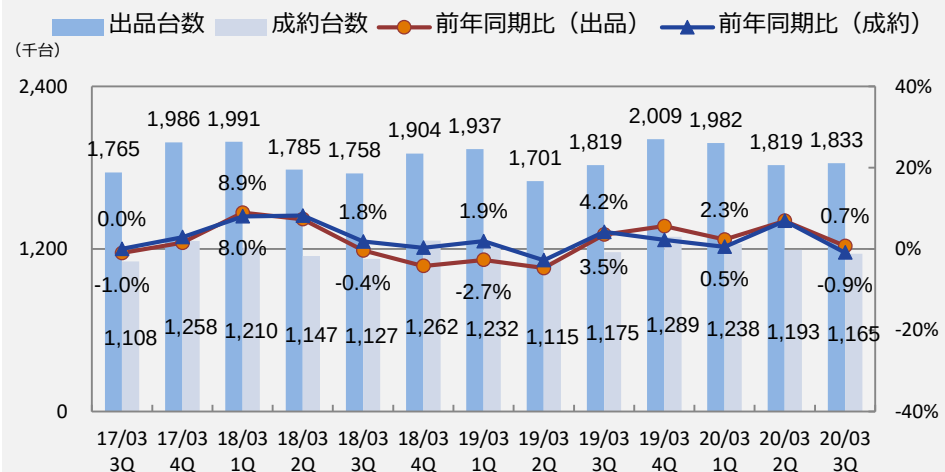
中古車登録台数と前年同期比



中古車輸出台数と前年同期比



AA市場 出品・成約台数と前年同期比



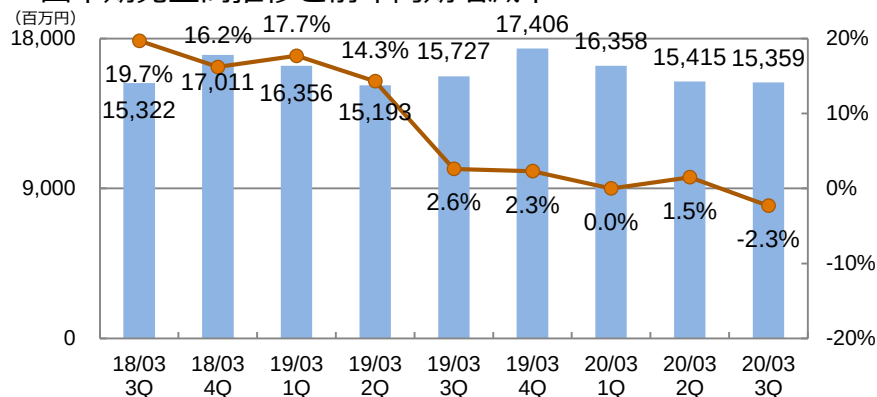
- 出品台数は216.7万台（前年同期比2.4%増）、成約台数は131.9万台（前年同期比0.8%減）、成約率は60.9%（前年同期実績62.9%）。
- 成約率の低下などによりオークション手数料が減少。
- 低額車の買取台数増加により買取金額が増加。

オートオークションのセグメント第3四半期業績（累計）

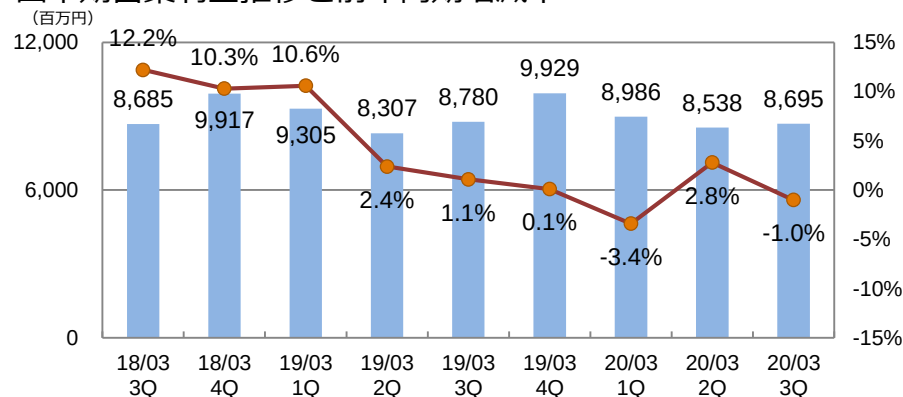
（単位：百万円）

	2017.12	2018.12	2019.12	前年同期比
売上高	42,509	47,277	47,133	99.7%
出品手数料	10,092	11,209	11,118	99.2%
成約手数料	9,833	10,879	10,751	98.8%
落札手数料	14,270	16,214	16,128	99.5%
その他	8,312	8,975	9,134	101.8%
営業利益	25,213	26,394	26,220	99.3%
営業利益率	58.8%	55.4%	55.3%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率

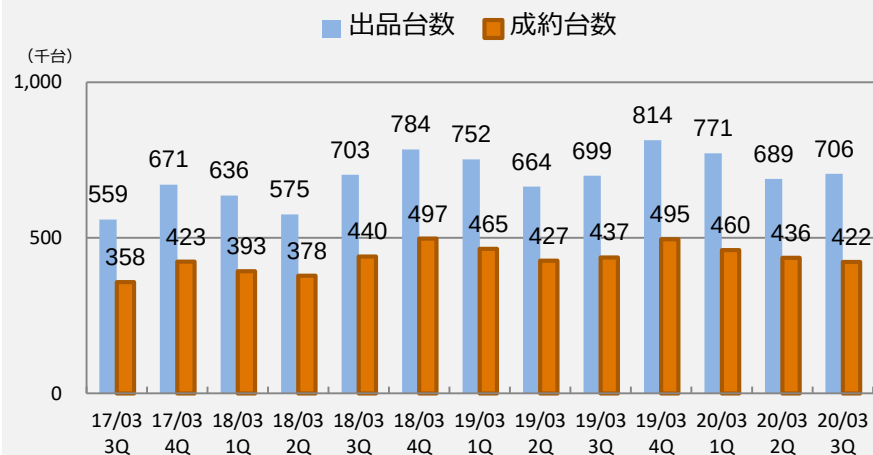


四半期営業利益推移と前年同期増減率

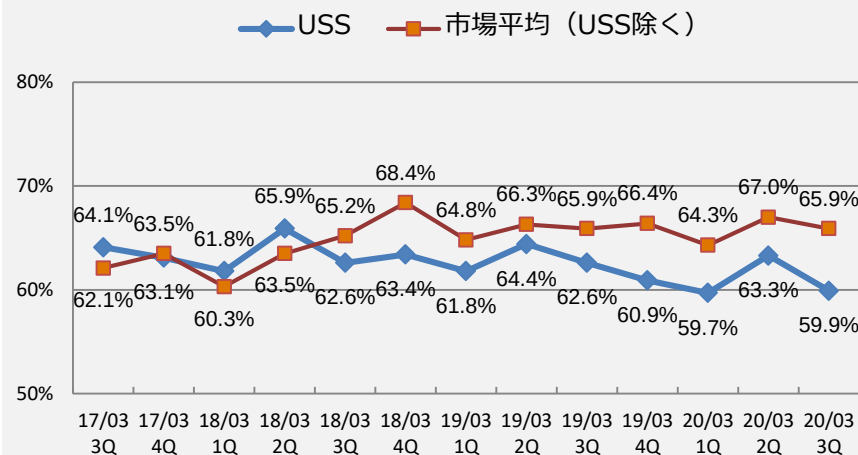


※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

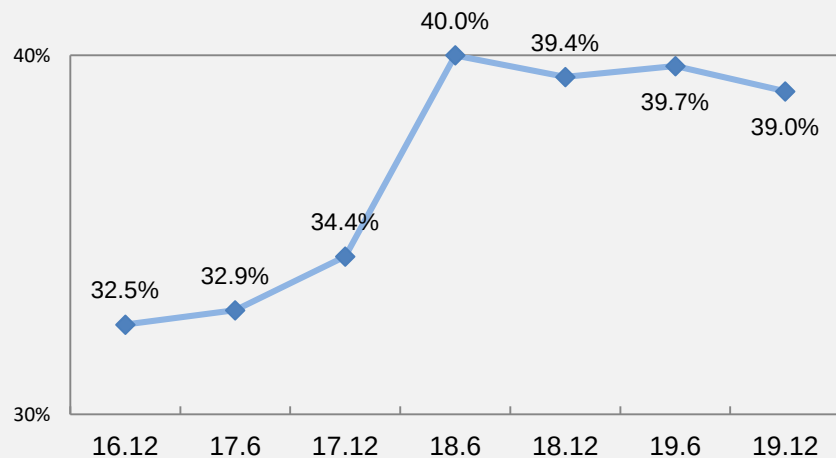
出品・成約台数の推移



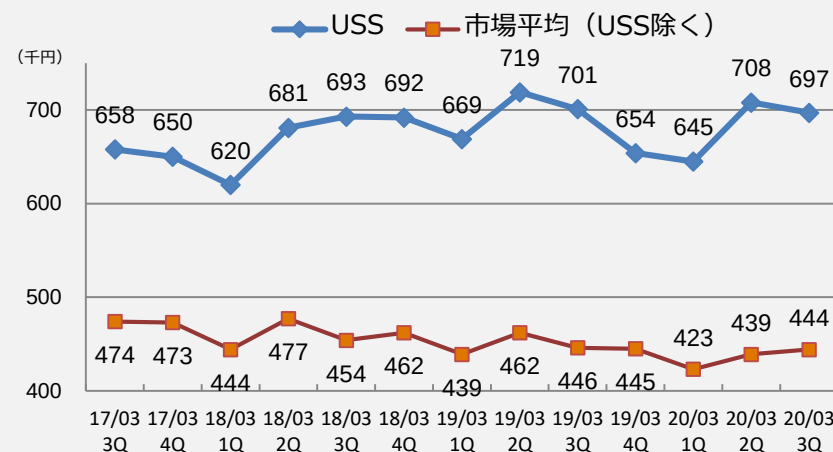
成約率の競合比較



出品台数市場シェアの推移

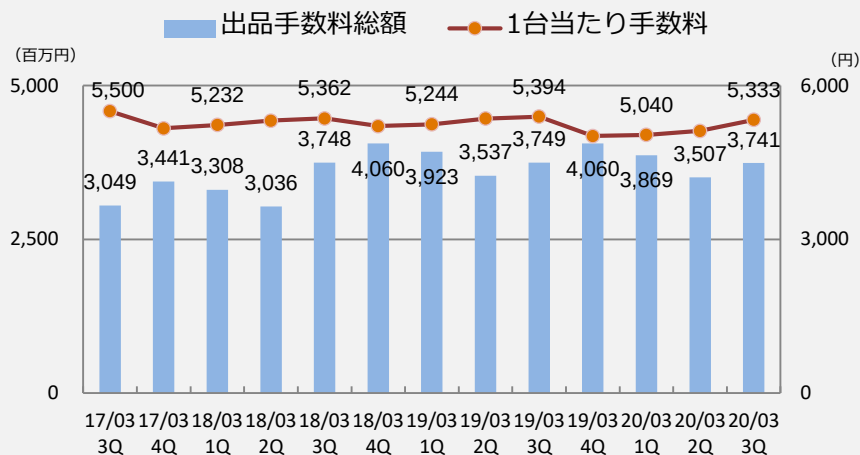


1台当たり成約車両金額の競合比較

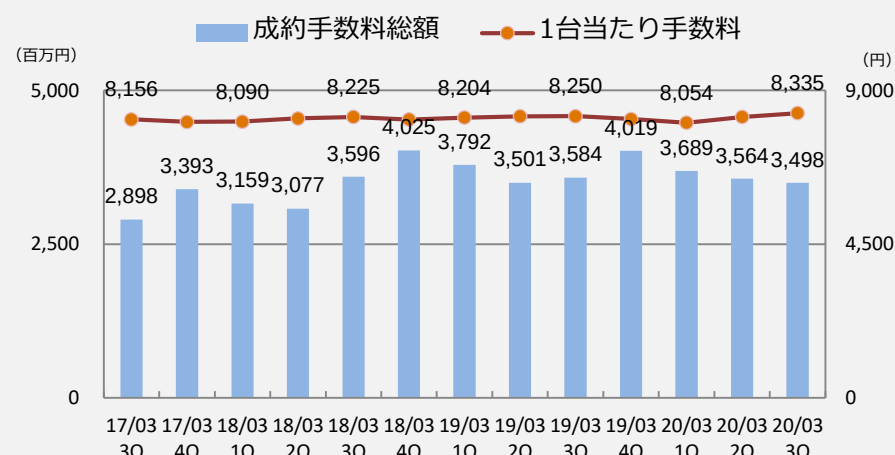


※12月期は暦年の、6月期は半年の数字を記載しております。
 ※2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。
 ※JBAの実績は含めておりません。

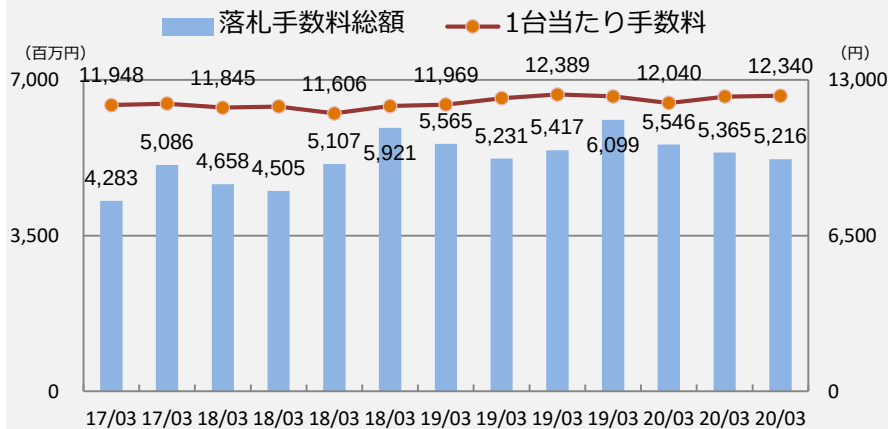
出品手数料総額と1台当たり手数料



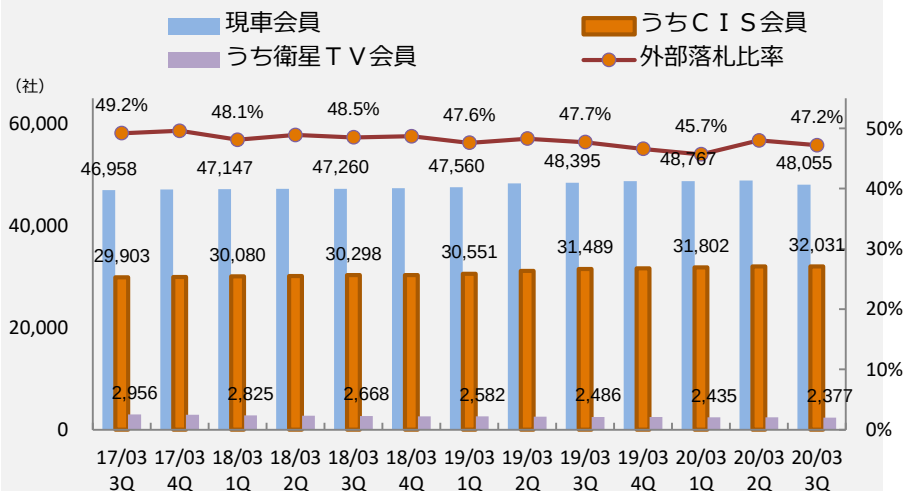
成約手数料総額と1台当たり手数料



落札手数料総額と1台当たり手数料



会員数と外部落札比率



※ 1台当たり手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。
 ※ 2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。
 ※ JBAの実績は含めておりません。

オートオークションのセグメント④

2019年4月から12月までの9か月間

(単位：回、台)

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2019.12	2018.12	2019.12	2018.12	前年同期比	2019.12	2018.12	前年同期比	2019.12	2018.12
東京	37	37	487,485	472,243	103.2%	328,092	328,430	99.9%	67.3%	69.5%
名古屋	37	37	370,688	361,974	102.4%	195,281	201,014	97.1%	52.7%	55.5%
大阪	37	37	150,645	124,936	120.6%	78,827	69,615	113.2%	52.3%	55.7%
横浜	37	37	143,429	131,736	108.9%	90,386	87,977	102.7%	63.0%	66.8%
九州	36	37	137,534	126,759	108.5%	78,707	77,195	102.0%	57.2%	60.9%
札幌	37	37	110,605	111,561	99.1%	70,600	74,469	94.8%	63.8%	66.8%
R-名古屋	37	37	109,686	103,586	105.9%	89,550	87,464	102.4%	81.6%	84.4%
静岡	36	37	70,191	63,002	111.4%	45,374	42,097	107.8%	64.6%	66.8%
神戸	37	37	63,671	60,659	105.0%	37,254	34,659	107.5%	58.5%	57.1%
岡山	36	37	55,034	53,465	102.9%	36,266	36,384	99.7%	65.9%	68.1%
東北	37	37	42,539	44,798	95.0%	30,152	33,121	91.0%	70.9%	73.9%
群馬	36	37	42,332	41,413	102.2%	27,367	28,262	96.8%	64.6%	68.2%
埼玉	37	37	37,425	35,338	105.9%	21,938	21,218	103.4%	58.6%	60.0%
福岡	37	37	35,236	28,648	123.0%	22,845	18,223	125.4%	64.8%	63.6%
新潟	37	37	32,754	31,577	103.7%	15,938	14,699	108.4%	48.7%	46.5%
北陸	36	37	13,387	11,370	117.7%	8,955	7,202	124.3%	66.9%	63.3%
JAA	37	37	63,891	85,543	74.7%	35,161	51,826	67.8%	55.0%	60.6%
HAA神戸	36	36	200,984	227,341	88.4%	107,050	116,419	92.0%	53.3%	51.2%
合計	660	665	2,167,516	2,115,949	102.4%	1,319,743	1,330,274	99.2%	60.9%	62.9%

※JBAの実績は含めておりません。

オートオークションのセグメント⑤

(単位：台、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	2017年度	234,454	183,593	218,888	195,997	169,623	209,872	1,212,427	238,322	250,552	214,426	201,672	244,650	337,961	1,487,583	2,700,010
	増減率	0.5	11.0	12.1	4.9	20.1	4.3	7.9	27.8	26.8	22.5	16.8	17.0	16.7	20.9	14.7
	2018年度	266,046	232,114	254,075	224,212	206,245	234,019	1,416,711	234,741	257,451	207,046	224,051	262,464	327,663	1,513,416	2,930,127
	増減率	13.5	26.4	16.1	14.4	21.6	11.5	16.8	▲1.5	2.8	▲3.4	11.1	7.3	▲3.0	1.7	8.5
	2019年度	265,360	248,623	257,709	249,936	210,323	229,142	1,461,093	252,790	257,226	196,407	211,406			917,829	2,378,922
	増減率	▲0.3	7.1	1.4	11.5	2.0	▲2.1	3.1	7.7	▲0.1	▲5.1	▲5.6			-	-
成約台数	2017年度	138,362	116,398	138,964	127,444	112,434	139,118	772,720	152,222	157,094	130,815	129,500	157,319	210,328	937,278	1,709,998
	増減率	▲1.5	6.7	8.7	3.6	20.4	4.5	6.3	25.5	23.8	18.5	17.7	16.0	18.2	19.9	13.3
	2018年度	159,017	147,501	158,657	143,599	131,988	152,066	892,828	152,009	161,603	123,834	136,324	161,389	198,004	933,163	1,825,991
	増減率	14.9	26.7	14.2	12.7	17.4	9.3	15.5	▲0.1	2.9	▲5.3	5.3	2.6	▲5.9	▲0.4	6.8
	2019年度	156,986	150,529	153,217	153,889	131,750	150,541	896,912	156,496	151,044	115,291	130,627			553,458	1,450,370
	増減率	▲1.3	2.1	▲3.4	7.2	▲0.2	▲1.0	0.5	3.0	▲6.5	▲6.9	▲4.2			-	-
成約率	2017年度	59.0	63.4	63.5	65.0	66.3	66.3	63.7	63.9	62.7	61.0	64.2	64.3	62.2	63.0	63.3
	2018年度	59.8	63.5	62.4	64.0	64.0	65.0	63.0	64.8	62.8	59.8	60.8	61.5	60.4	61.7	62.3
	2019年度	59.2	60.5	59.5	61.6	62.6	65.7	61.4	61.9	58.7	58.7	61.8			-	-

※2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。

※JBAの実績は含めておりません。

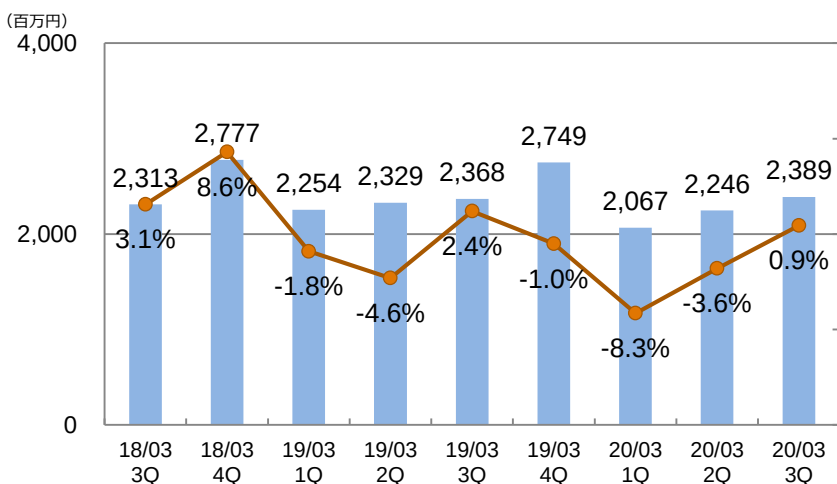
- 中古自動車買取専門店「ラビット」は、販売台数の減少、広告宣伝費の増加により減収減益。(売上高3,715百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益86百万円(前年同期比31.9%減))
- 事故現状車買取販売事業は、台当たり粗利益の増加などにより増収増益。(売上高2,987百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益44百万円(前年同期比20.0%増))

中古自動車等買取販売のセグメント第3四半期業績（累計）

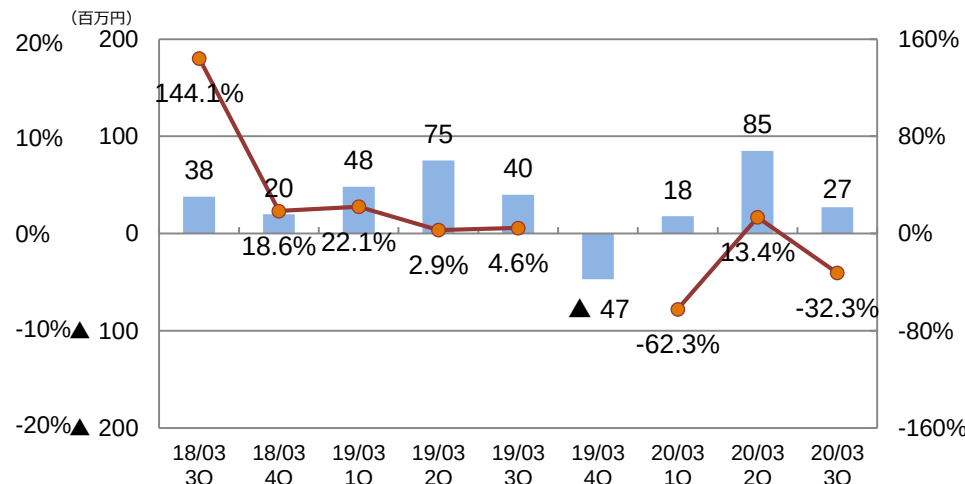
(単位：百万円)

	2017.12	2018.12	2019.12	前年同期比
売上高	7,049	6,951	6,703	96.4%
営業利益	151	164	131	79.8%
営業利益率	2.1%	2.4%	2.0%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

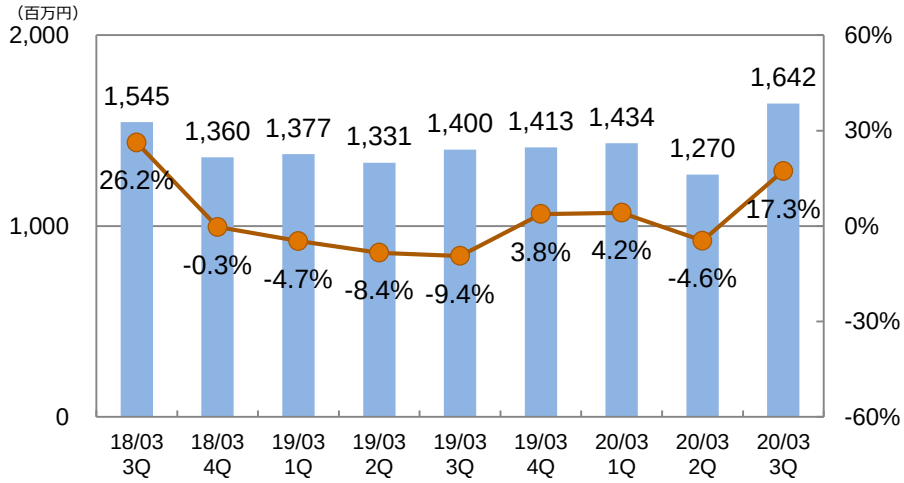
- リサイクル事業は、プラント解体工事の取扱量が増加したものの、4月からの鉄スクラップ相場下落などから増収減益。(売上高3,931百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益266百万円(前年同期比31.7%減))
- 中古自動車輸出手続代行サービス事業は、受注台数が減少したことから減収減益。(売上高349百万円(前年同期比13.7%減)、営業利益29百万円(前年同期比53.8%減))

その他のセグメント第3四半期業績(累計)

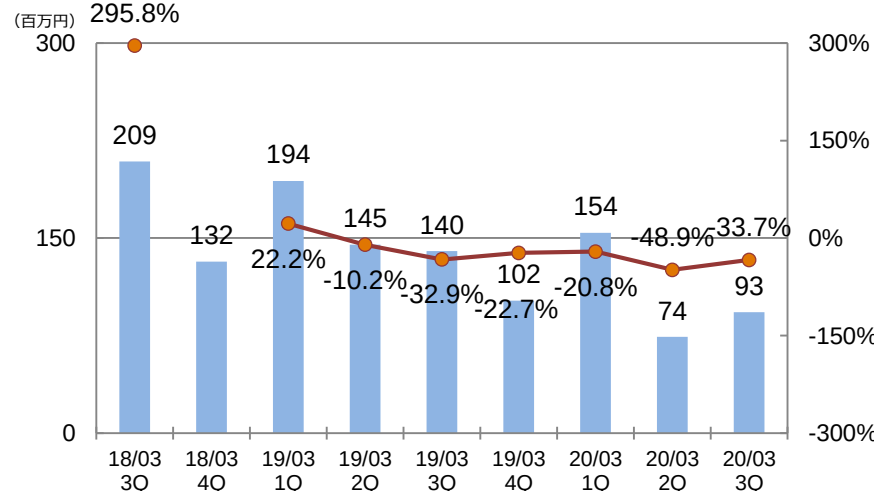
(単位: 百万円)

	2017.12	2018.12	2019.12	前年同期比
売上高	4,444	4,109	4,347	105.8%
営業利益	531	481	322	66.9%
営業利益率	11.9%	11.6%	7.3%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

2020年3月期 通期連結業績予想

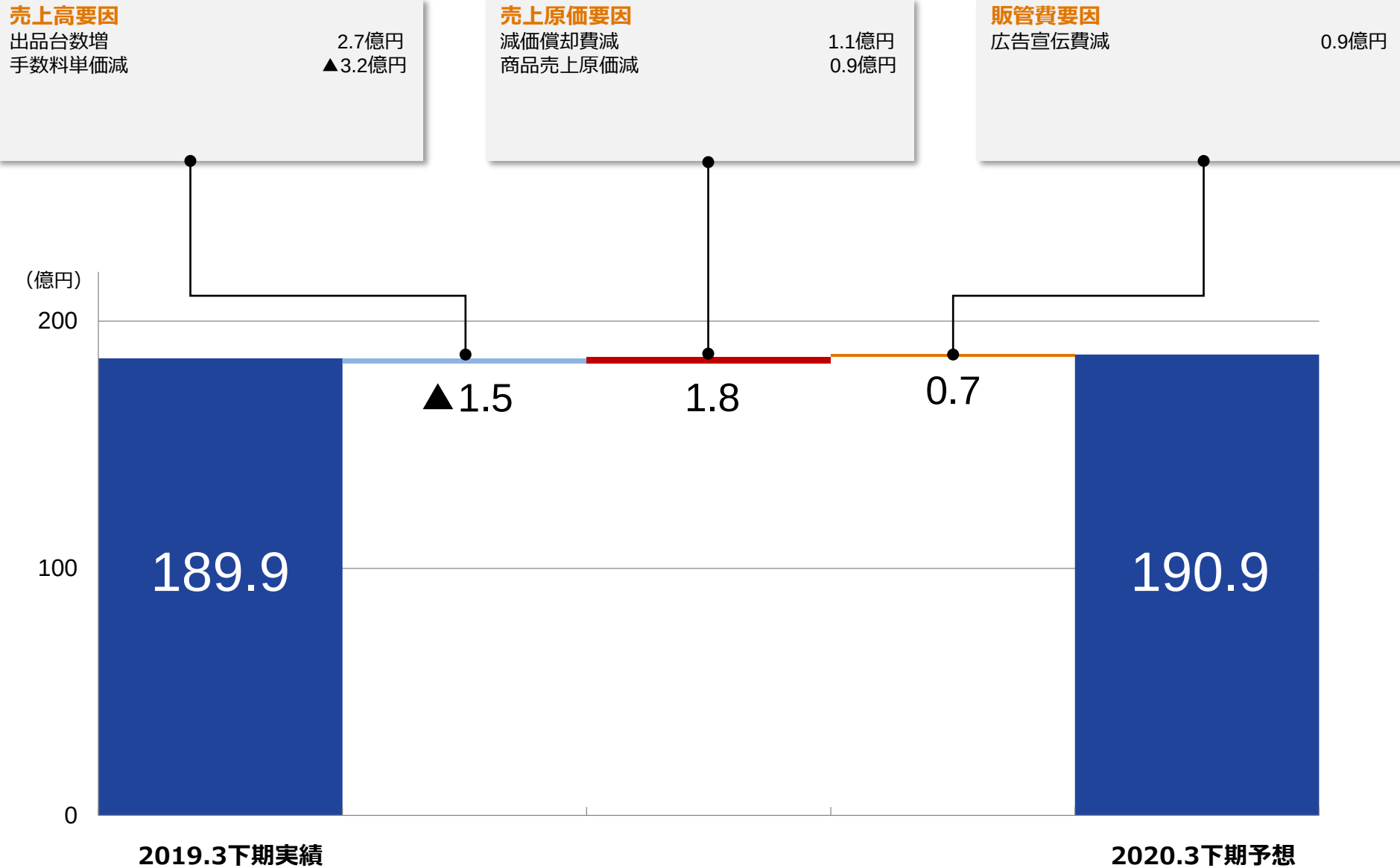
■ 通期業績予想は、2019年11月11日発表から変更なし。

(単位：百万円)

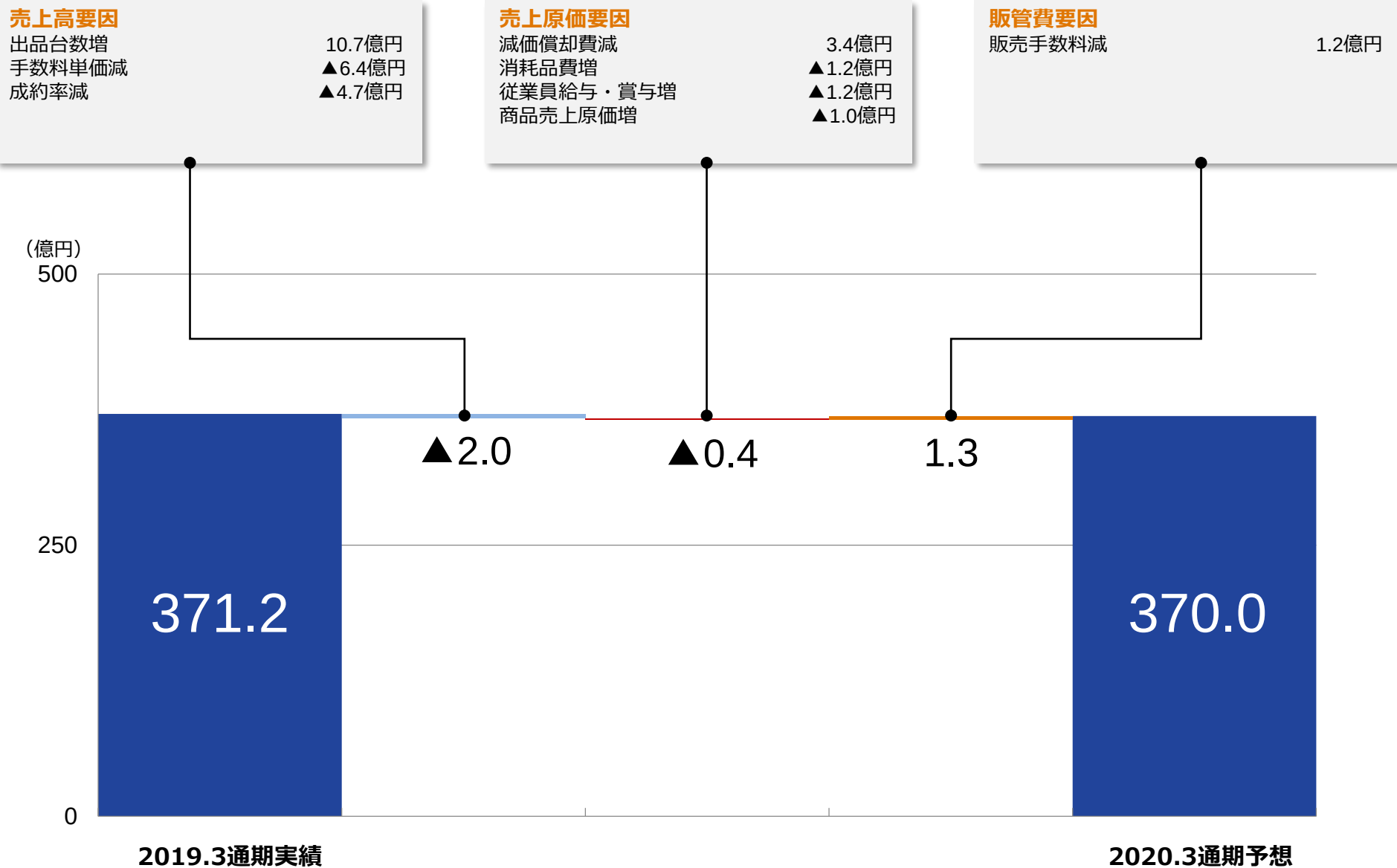
	2019.3 (実績)	2020.3当初計画 5/13発表	修正額	2020.3修正計画 11/11発表	修正計画／前期比
売上高	79,908	80,800	▲1,100	79,700	99.7%
売上総利益 (売上比)	48,516 (60.7%)	49,570 (61.3%)	▲1,309	48,260 (60.6%)	99.5%
営業利益 (売上比)	37,123 (46.5%)	38,200 (47.3%)	▲1,200	37,000 (46.4%)	99.7%
経常利益 (売上比)	38,039 (47.6%)	38,700 (47.9%)	▲1,100	37,600 (47.2%)	98.8%
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上比)	25,543 (32.0%)	25,800 (31.9%)	▲700	25,100 (31.5%)	98.3%
1株当たり当期純利益 (円)	100.54	102.18	▲1.89	100.29	99.8%
設備投資(支出ベース)	2,428	7,400	▲2,400	5,000	205.9%
減価償却費	5,299	5,114	▲162	4,951	93.4%

オートオークション事業(JBA除く)	2019.3 (実績)	2020.3当初計画 5/13発表	修正額	2020.3修正計画 11/11発表	修正計画／前期比
出品台数 (千台)	2,930	3,000	▲10	2,990	102.0%
成約台数 (千台)	1,825	1,870	▲30	1,840	100.8%
成約率	62.3%	62.3%	-	61.5%	-

2020年3月期下期 営業利益増減分析（予想）



2020年3月期 営業利益増減分析（予想）



(単位：百万円)

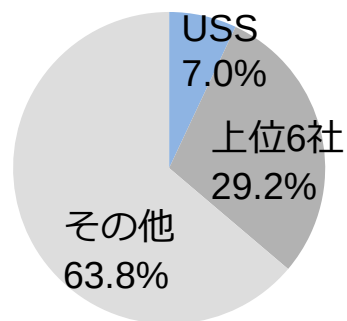
	2019.3 (実績)	2020.3当初計画 5/13発表	修正額	2020.3修正計画 11/11発表	修正計画／前期比
売上高					
オートオークション	64,684	65,892	▲934	64,957	100.4%
中古自動車等買取販売	9,701	9,472	▲367	9,104	93.9%
その他	5,522	5,435	202	5,637	102.1%
合計	79,908	80,800	▲1,100	79,700	99.7%
営業利益 (売上比)	37,123 (46.5%)	38,200 (47.3%)	▲1,200	37,000 (46.4%)	99.7%

市場環境認識と 中期的な価値創造に向けた戦略

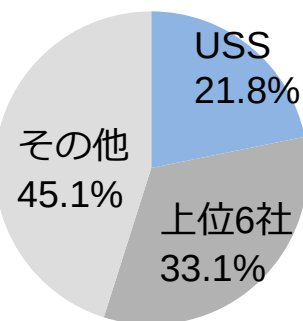
オートオークション市場とUSSのシェア

- 金融危機(2008-2009年)以降、市場が伸び悩む中でも高シェアを維持しながら利益を拡大。
- JAAの子会社化で、市場シェアが大きく上昇。

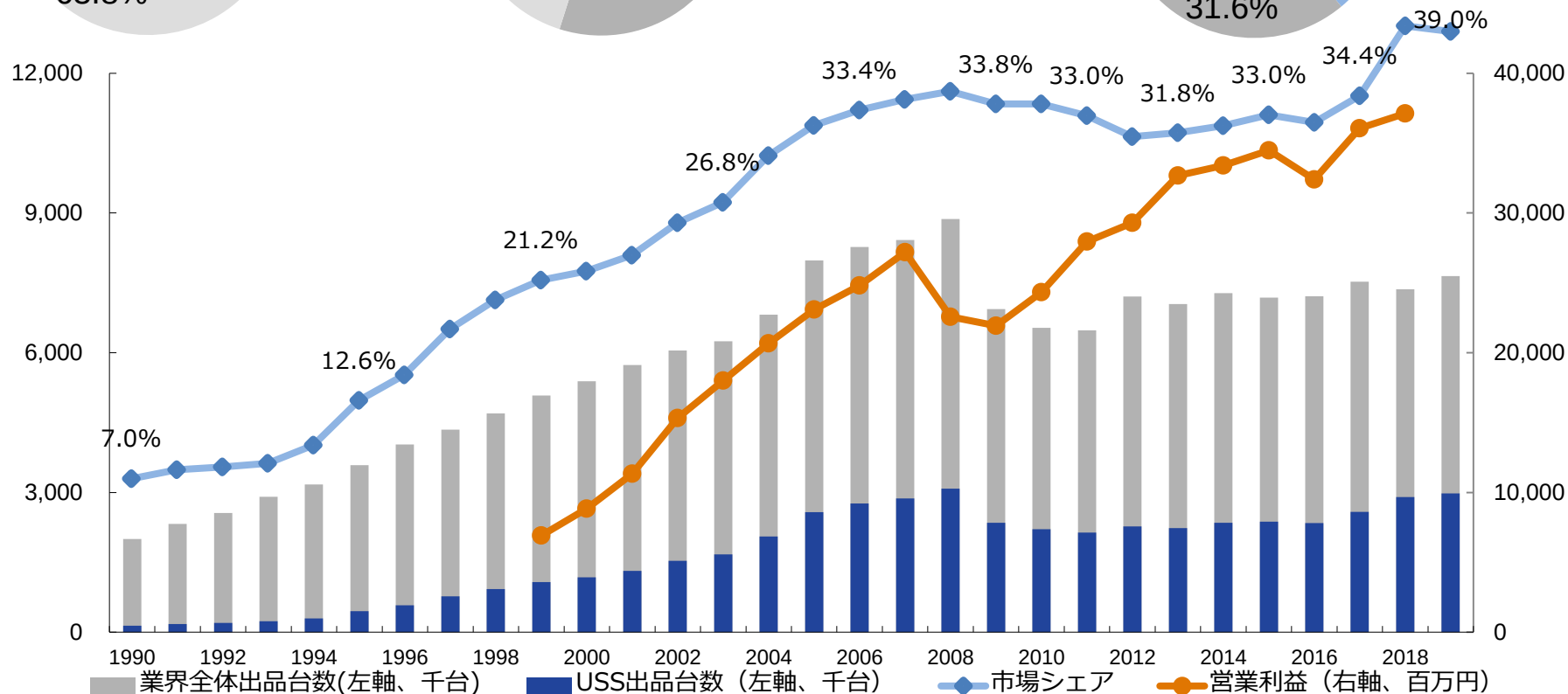
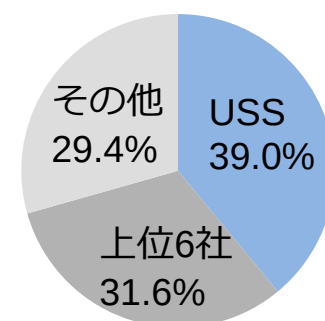
1990年（暦年）市場シェア



2000年（暦年）市場シェア

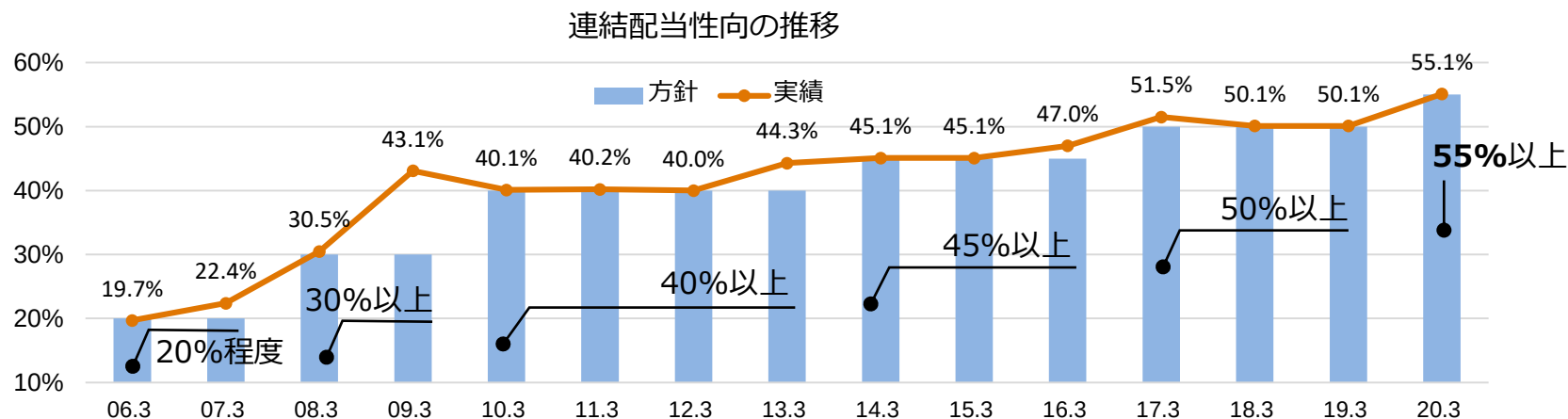


2019年（暦年）市場シェア



成長投資とともに株主還元の充実を継続

■連結配当性向：2020年3月期から**55%**以上に引き上げ。



■自己株式取得：キャッシュ・フロー、設備投資計画、市場環境等を考慮のうえ、機動的に実施。

直近の自己株取得状況

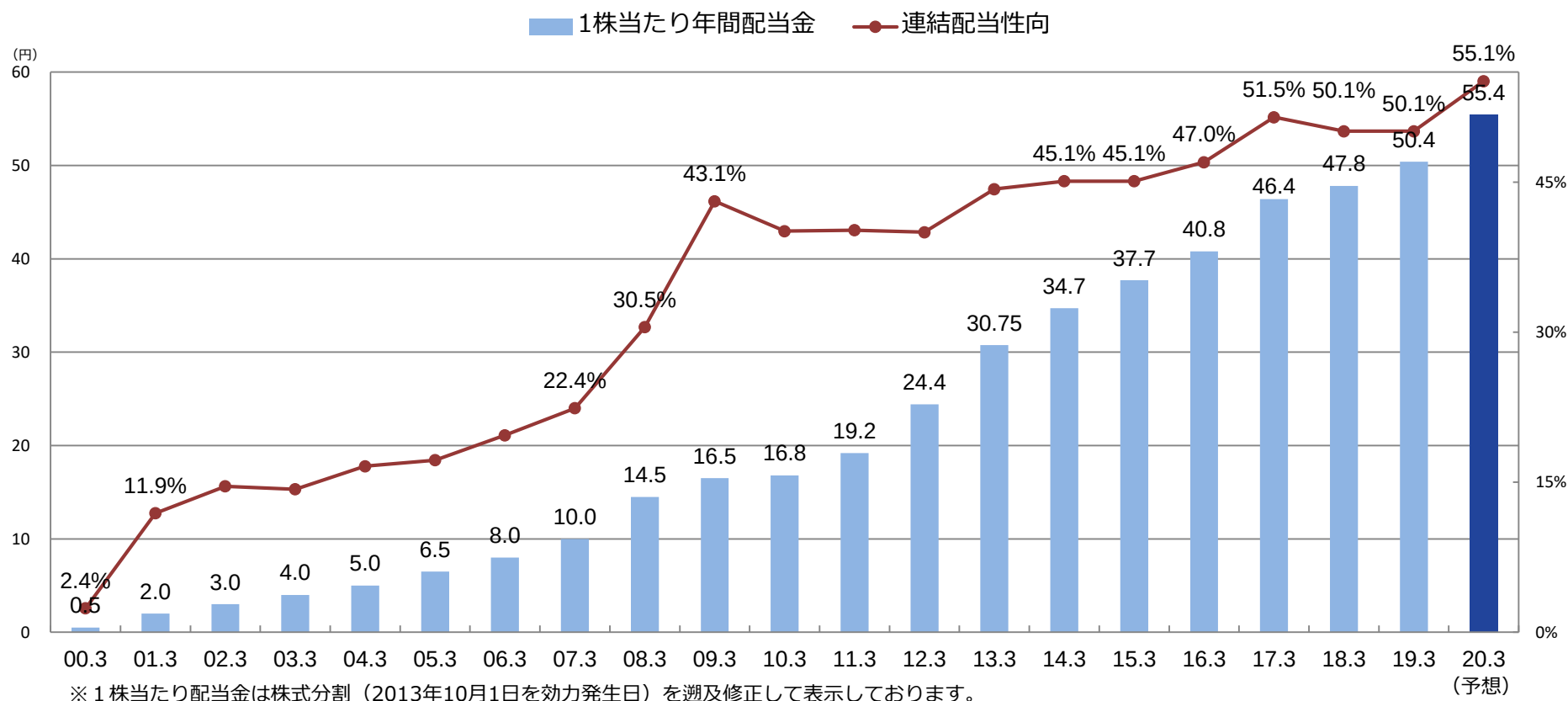
4,836,800株/9,999,914,700円（2019年2月13日～8月9日）

■株主資本利益率（ROE）：中期的に15%以上の水準を目指す。

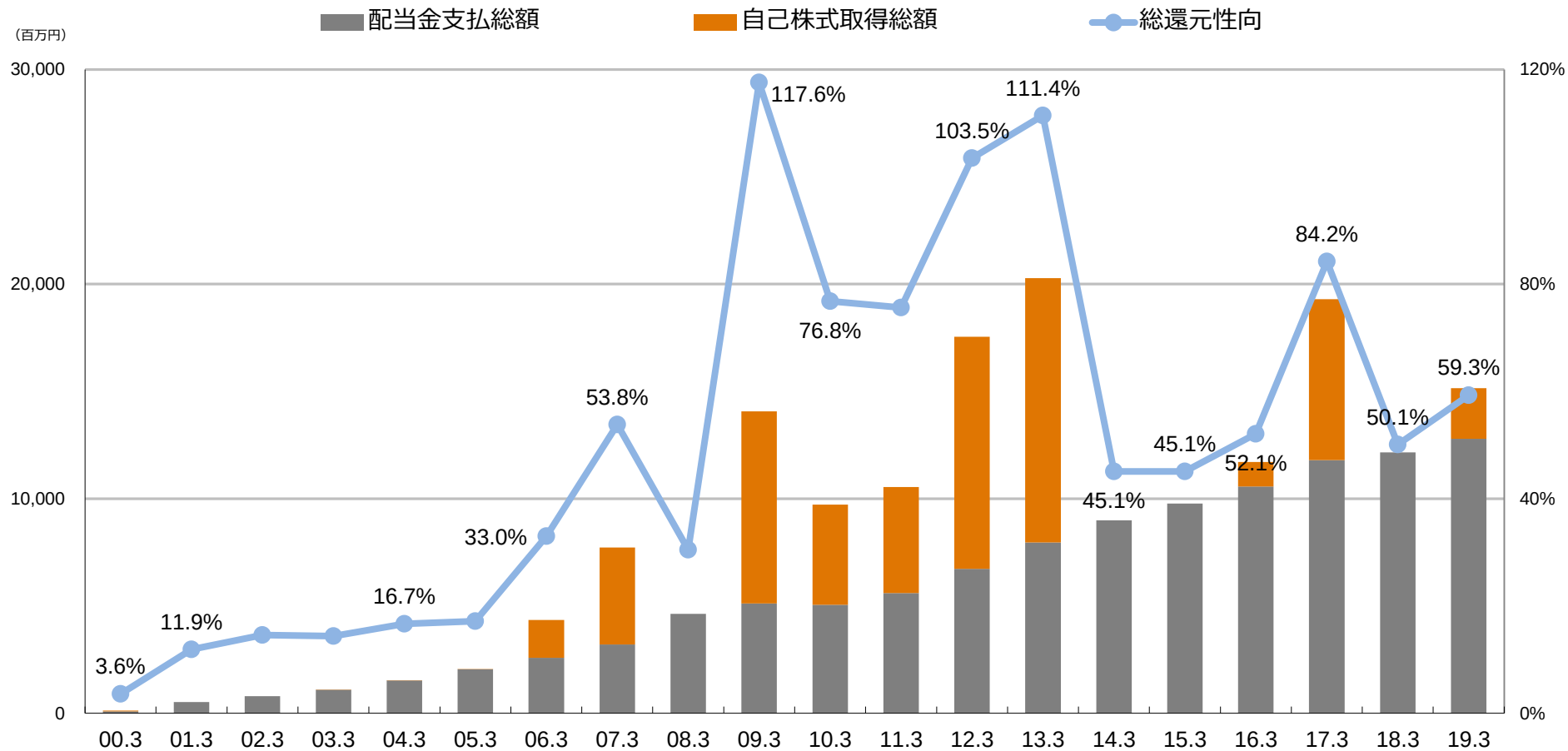
■2020年3月期から連結配当性向を50%⇒55%へ引上げ。

■2020年3月期の1株当たり年間配当金
51.2円⇒**55.4円**へ上方修正（前期比5.0円増）

■株式上場以来**20期**連続増配予想。

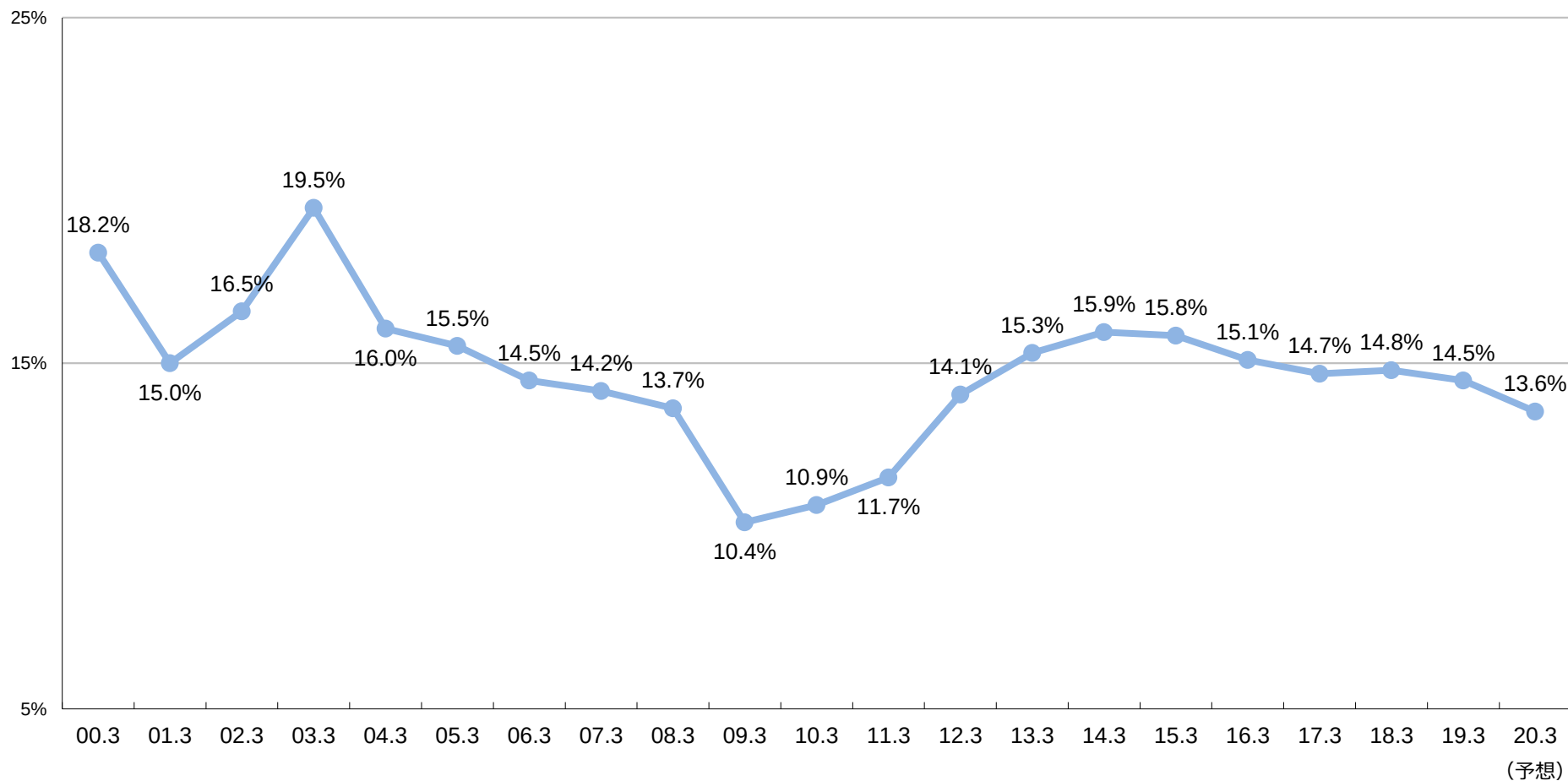


■安定的な配当とともに、機動的な自己株式取得を実施。

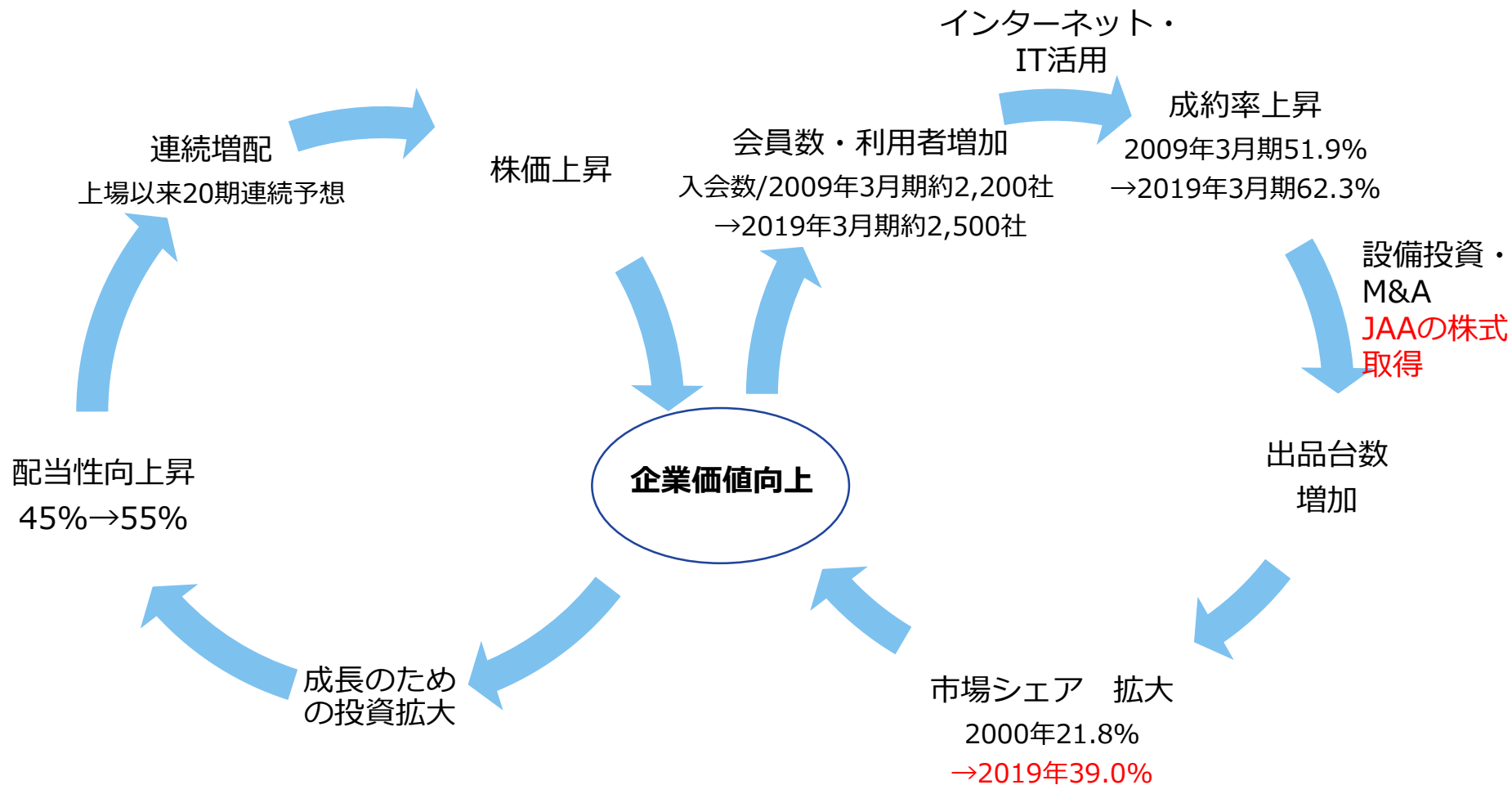


■中期的に15%以上の水準を目指す方針は不変。

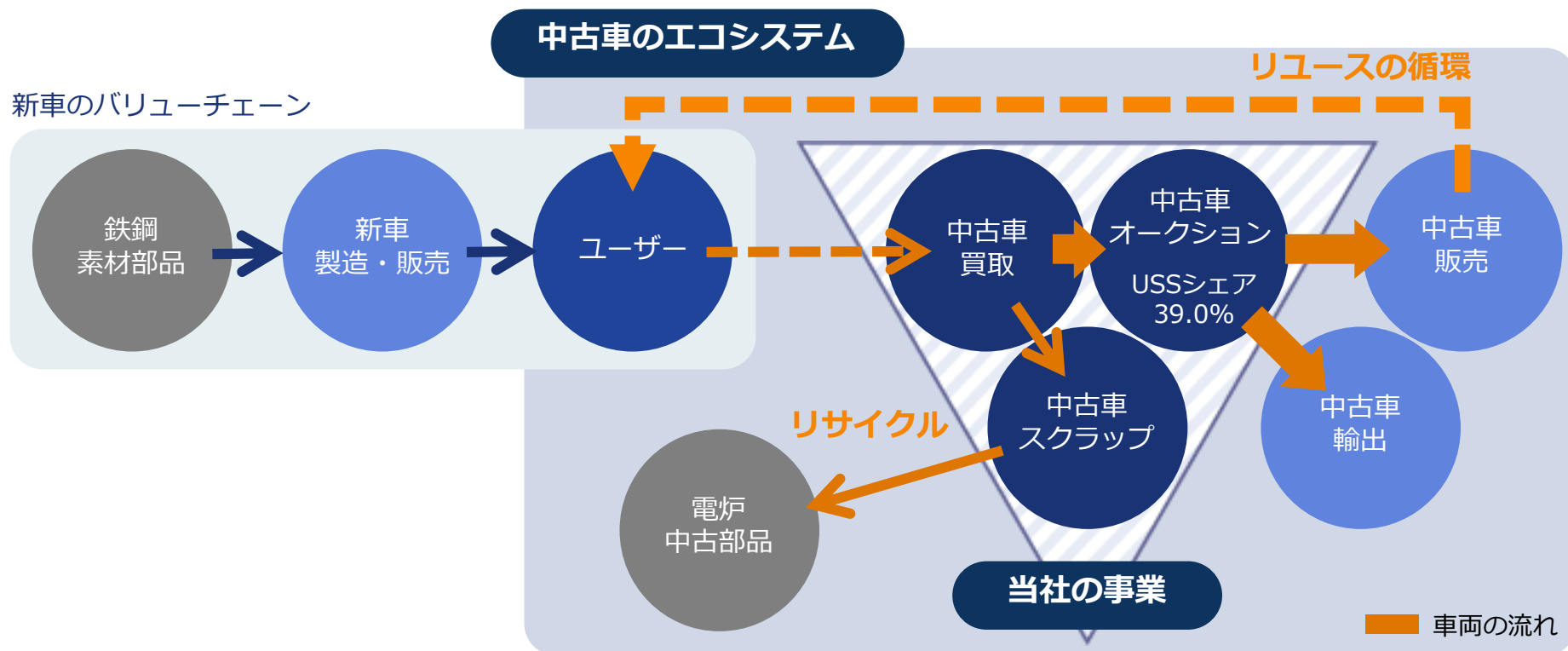
ROEの推移



■成長投資と株主還元の両輪で株主価値の向上を目指す。

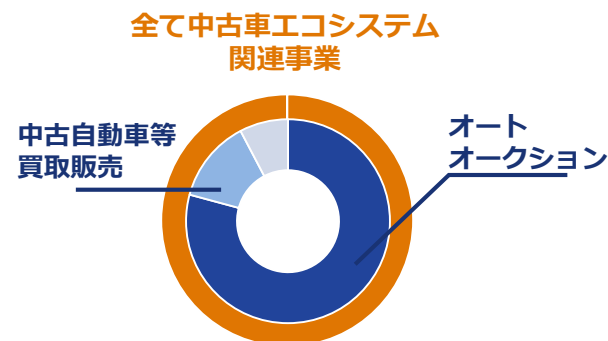


■USSは中古車エコシステムのプラットフォームとして、社会的な価値と経済的な価値を創造しています。



社会的・経済的価値の創造

- ◆ リサイクルのエコシステムへの貢献（環境負荷の軽減）
- ◆ 公正な価格形成による円滑な経済活動への貢献
- ◆ ユーザーのカーライフの選択肢の提供
- ◆ 新興国の経済発展への貢献



ご参考

USSの長期にわたる成長の歴史

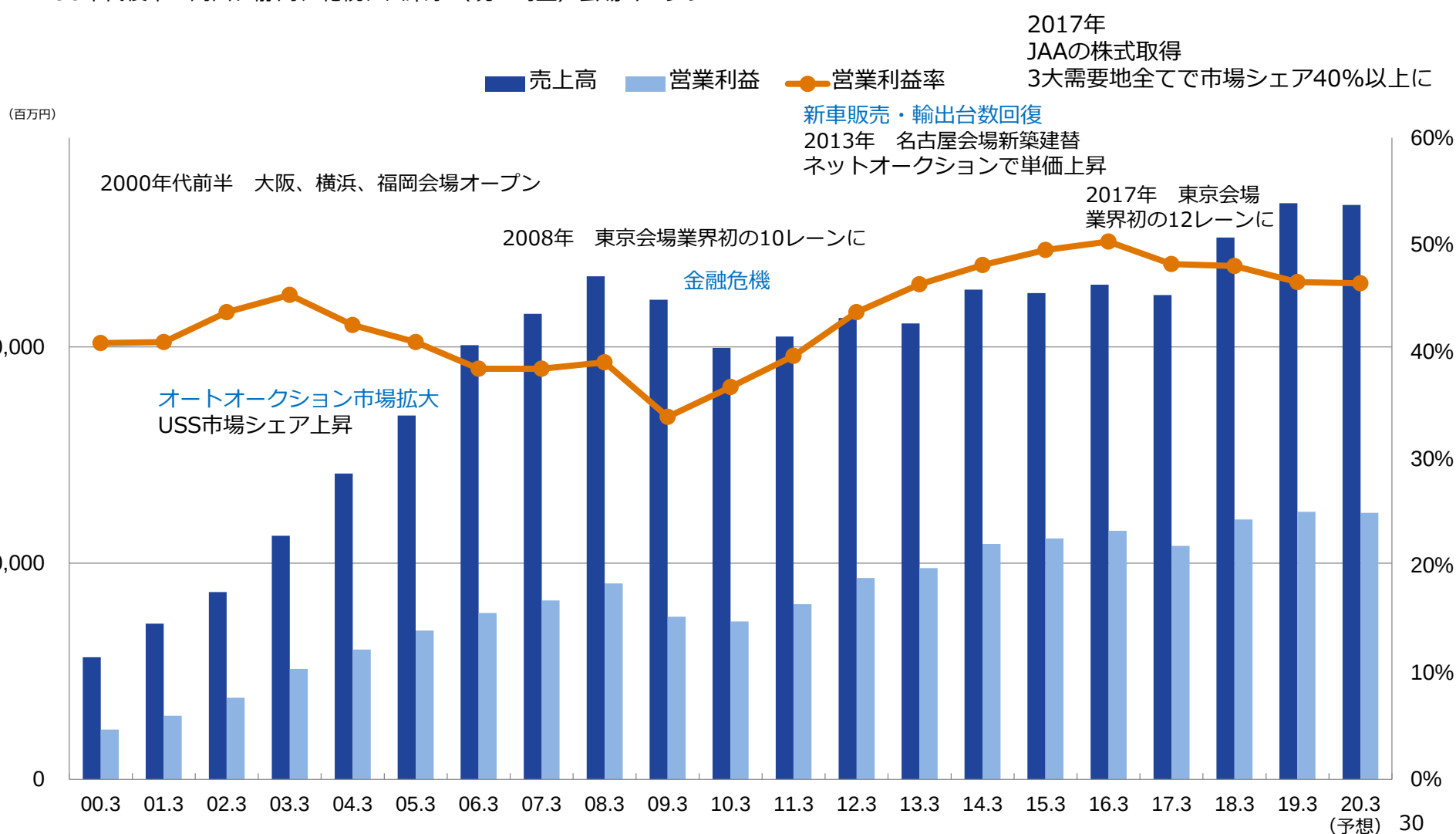
2000年以前の歴史

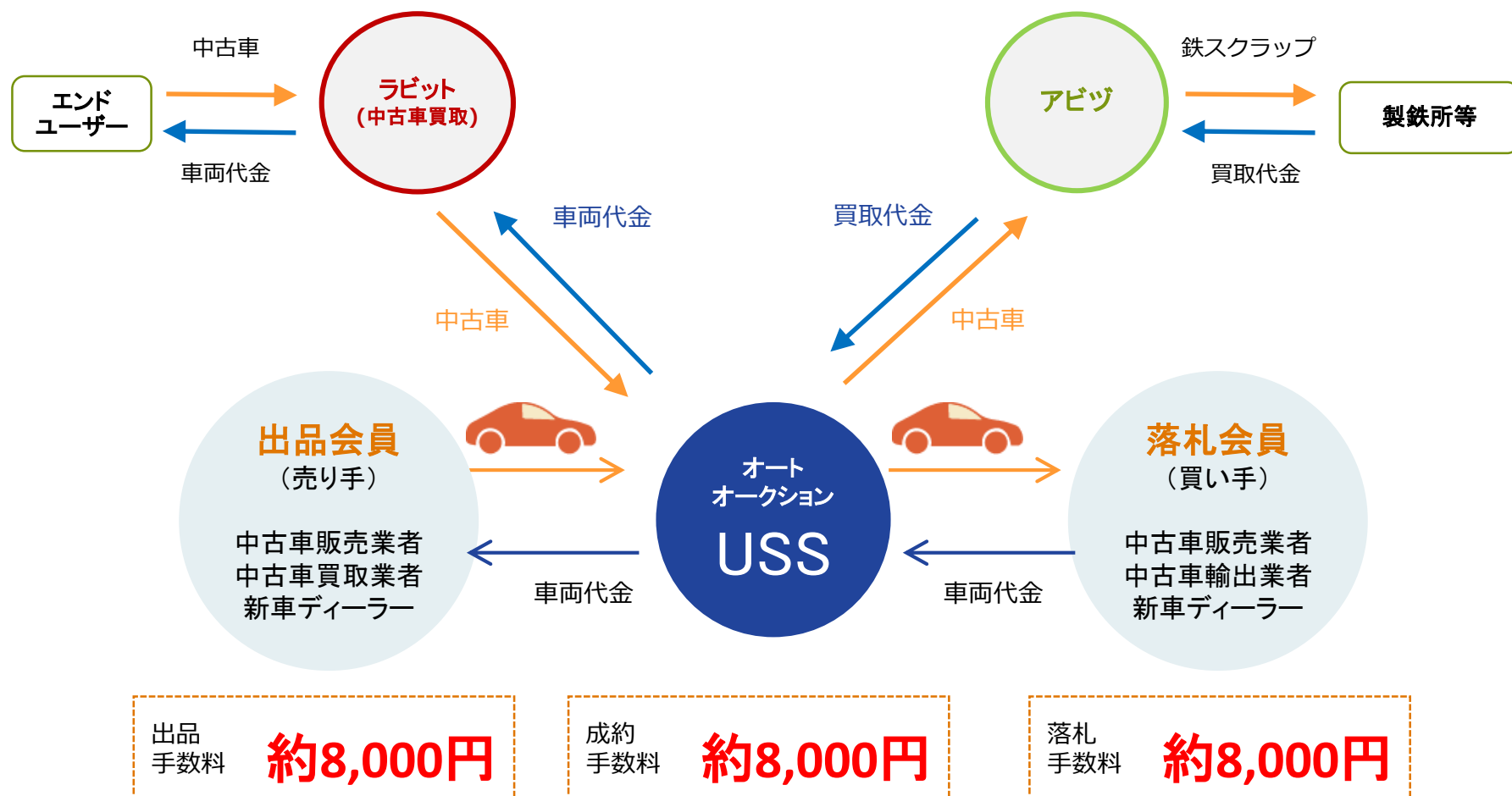
1982年 出品台数255台で第1回オートオークション開催。

88年 名古屋会場拡張 日本最大570席に

90年代前半 九州 東京会場オープン

90年代後半 岡山、静岡、札幌、西東京（現：埼玉）会場オープン



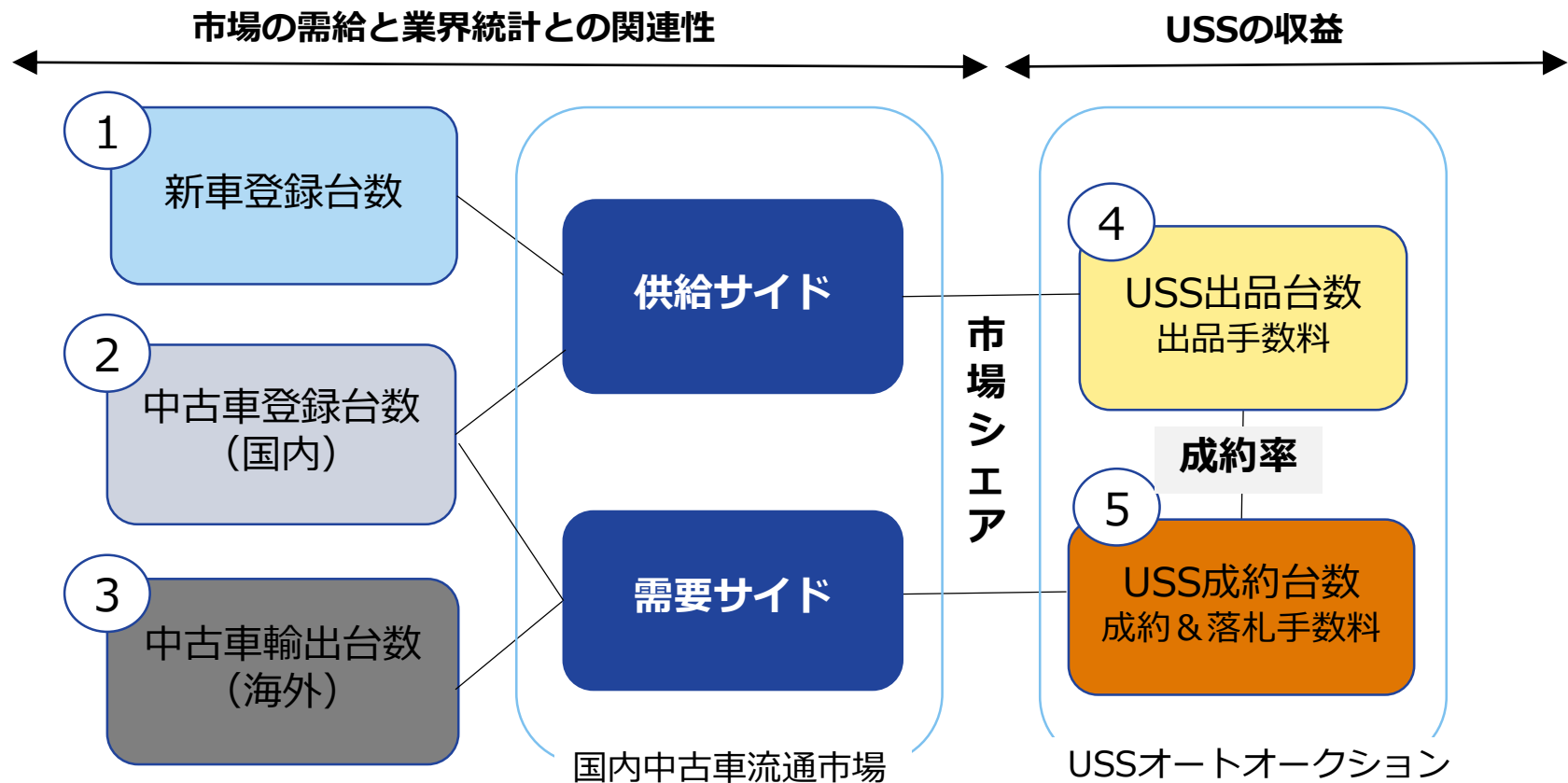


年間出品台数 **293万台**
(2019年3月期実績)

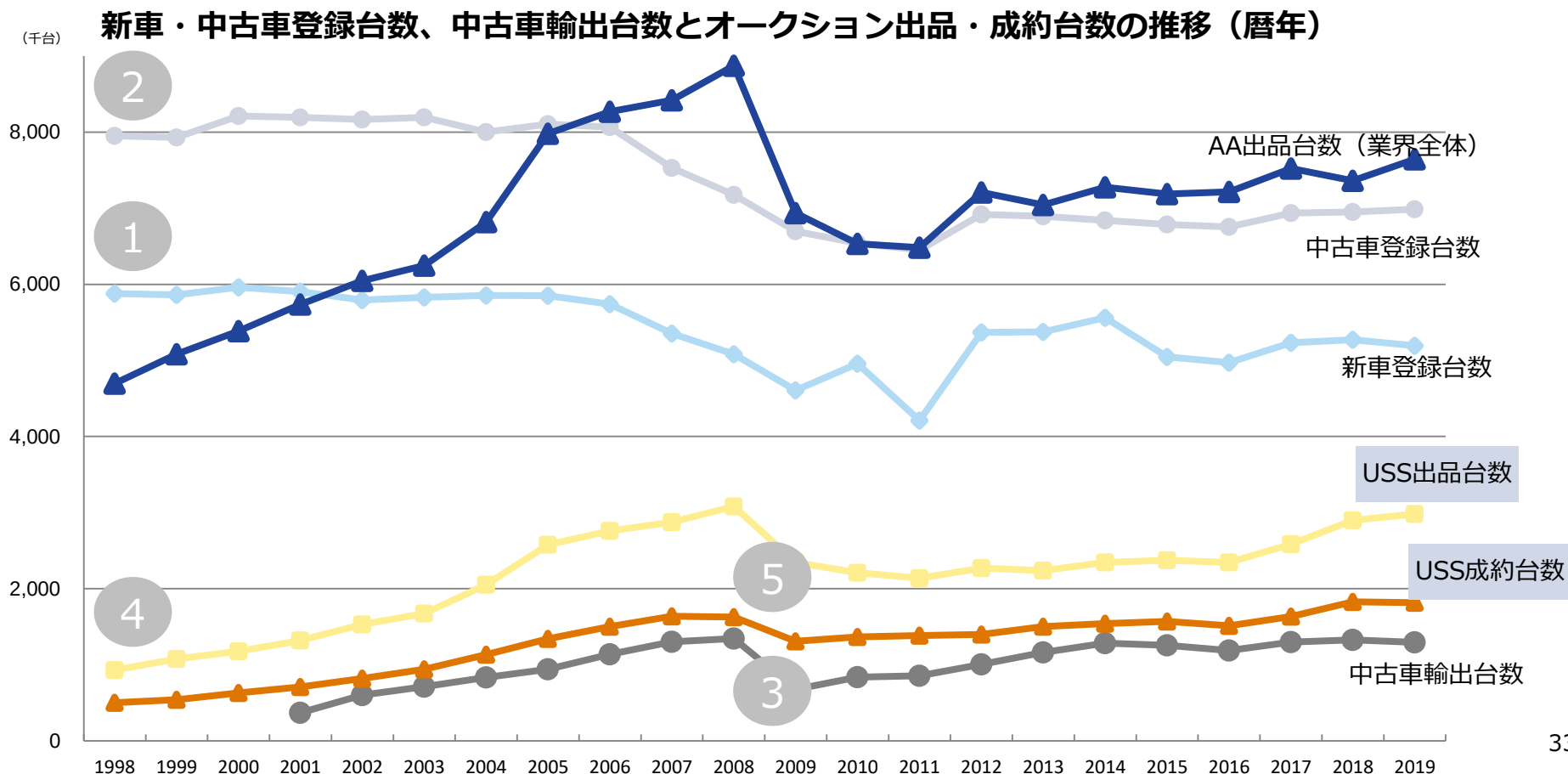
1台の成約につき
USSへの手数料 **約24,000円**

成約率 **62.3%**
(2019年3月期実績)

- オートオークション市場への中古車供給台数は、下取りを通して①新車登録台数と②中古車登録台数に連動。
- 需要サイドは国内外の中古車需要（②③）であり、近年は海外（輸出）が牽引。
- 上記市場要因に加え、オートオークション市場における市場シェア及び成約率が、USSオートオークションの収益変動要因となる。



- 2000年頃までは中古車流通におけるオークション利用率上昇により、オートオークション市場が拡大。
2000年代半ば以降は、低年式・多走行車などそれまで解体されていた車両がオートオークション会場へ流入し、オークション出品台数の増加が続いた。
- 金融危機（2008年後半）以降のオートオークション市場は新車登録台数（供給）と中古車輸出台数（需要）におおむね連動。



- 継続的な事業拡大を通じて企業価値の向上を図ることを経営の目標に、ガバナンス体制の充実を図ってきた。
- 2006年度より社外取締役制度を導入
- 2012年度より執行役員制度の強化
- 2015年度より指名・報酬委員会（任意）設置
- 2018年度より取締役会構成メンバーの多様化による経営の透明性と機能の強化を目指し、社外取締役として公認会計士でM&Aアドバイザーの専門家である高木暢子氏を選任

年度	2004	2006	...	2012	...	2019
取締役の数	12名	18名	→	12名	→	10名
うち社外取締役		4名	→	4名	→	3名

社外取締役制度導入

執行役員制度の強化

指名・報酬委員会（任意）設置

2020年2月現在
 取締役10名（うち独立社外取締役3名）
 監査役3名（うち独立社外監査役2名）
 執行役員3名